類例秘鈔

六之巻

典故

迂

十二

内閣文庫
和
三三三九二
一一
一八一函
三三架
冊
號
類

内閣文庫
番號 和 33392
冊數 11 (7)
函號 181 155

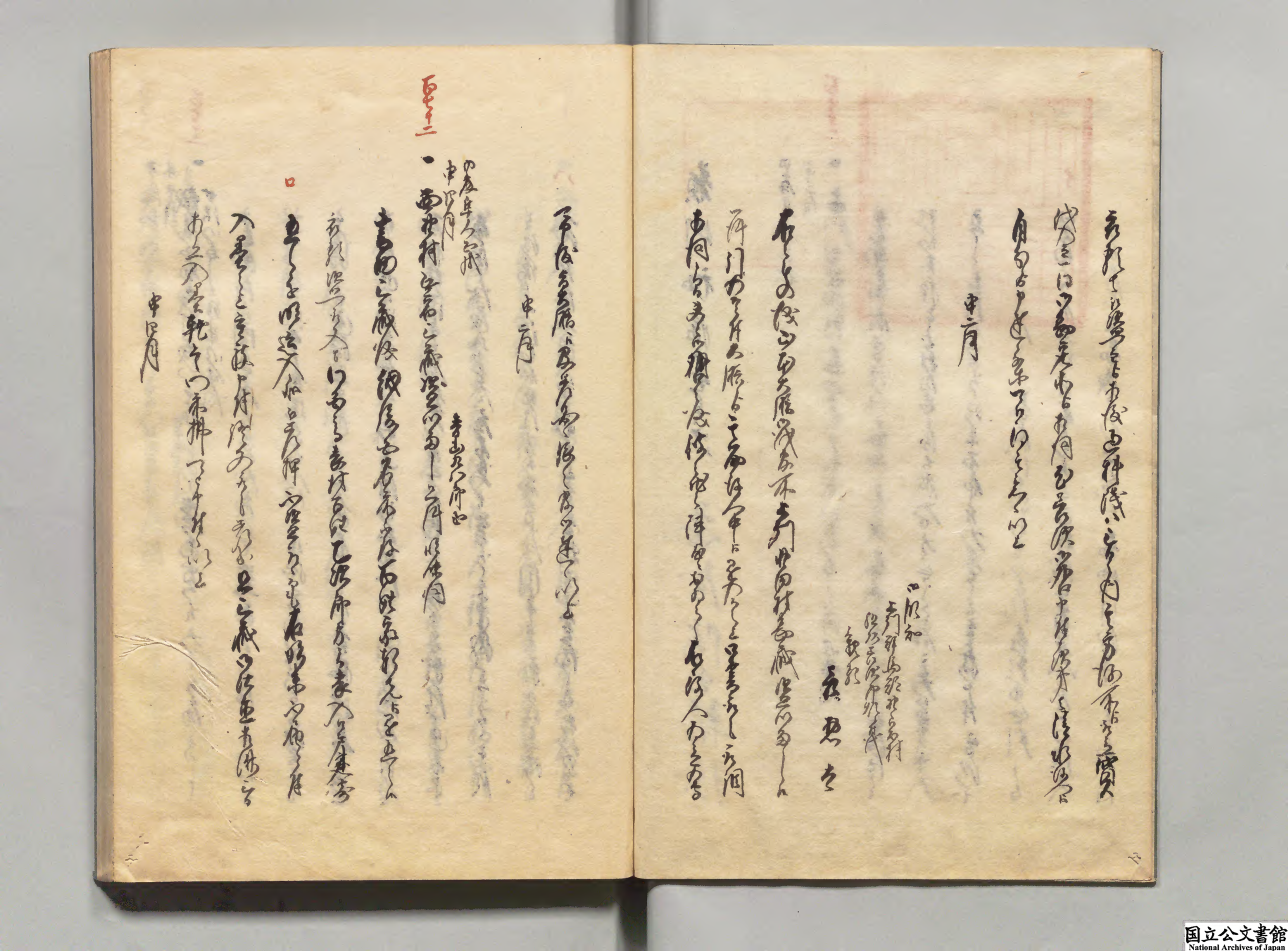
糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり

国立公文書館
National Archives of Japan

図書

悪所陽生辯論

国立公文書館
National Archives of Japan



右弐拾ヶ條御家中仕置一同申合候[illegible]之儀

來丑年ゟ弐拾ヶ年之間急度相守可申者也

中根[illegible]殿

但右條目御紙面之通可有之候

[illegible]

中川伊勢守
戸田[illegible]

堀　十郎

右之者今度御奉行所ゟ[illegible]

右之[illegible]申渡[illegible]之通

大[illegible]殿[illegible]中根殿

[illegible]

　　　但書付

　　　　　　[illegible]
　　　　　　[illegible]

　　　　　　[illegible]

右之者[illegible]御條目[illegible]

相[illegible]急度[illegible]

三[illegible]

　月　日

　　　　　大[illegible]

　　　　　田中[illegible]

井上十兵衛殿

百七十二

又

百七十三

一 [illegible]

山田[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

百七十五

中村

[illegible]

百七十五

中村

[illegible]

中村

百七十五

年代不詳

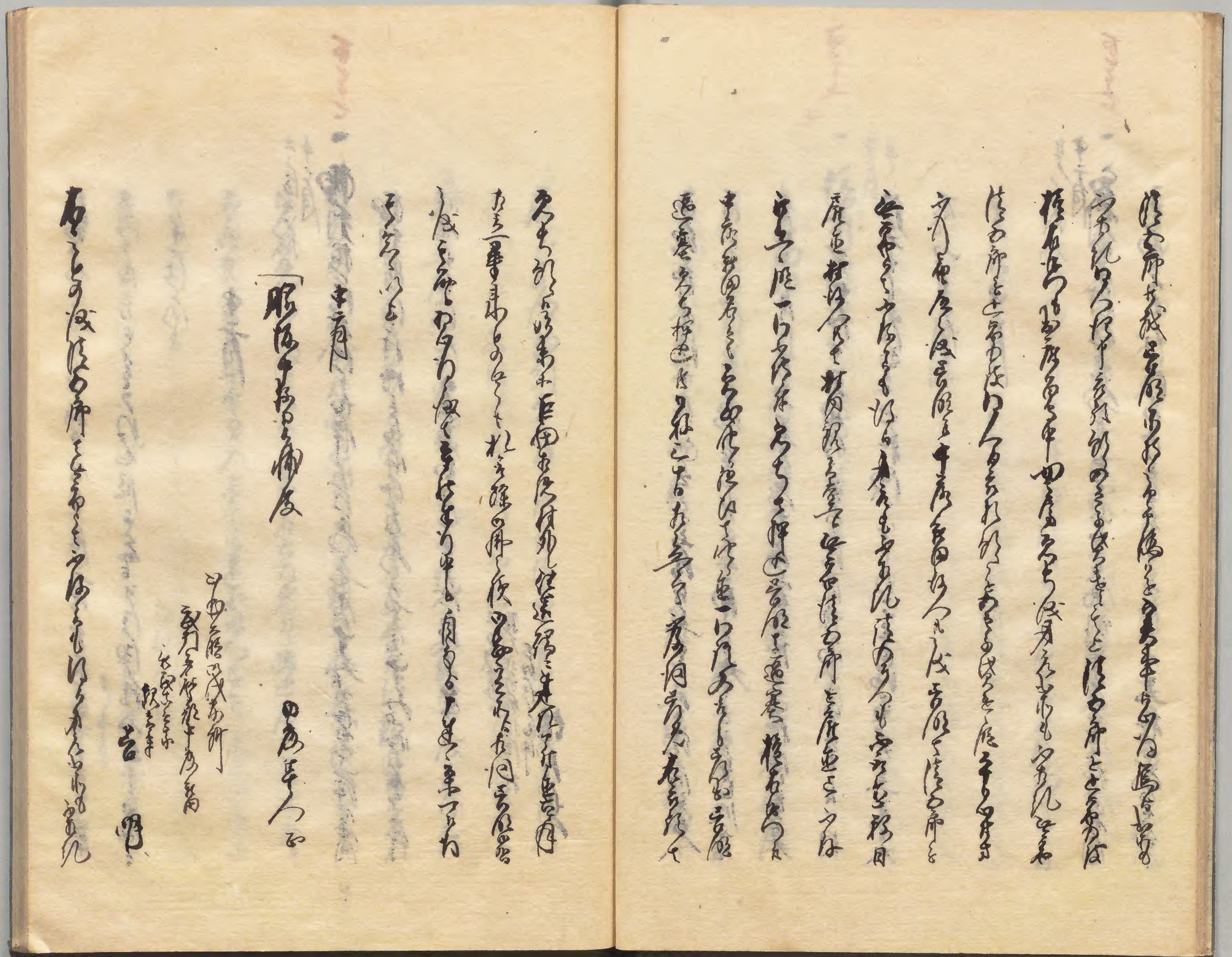
一 [illegible]

年代不詳

百七十六

年代不詳

一 [illegible]



国立公文書館
National Archives of Japan

隠居ニ付而も少も無相違様ニ被為遣候ハヽ難有可奉存候
大勝中間合之者ニ付御尋ニ付御答申上候様ニ被仰付候
御達申候以上

申十二月

百七十七
一 大久保下総
申十二月
御刑部様御持参之御用状拝見仕候然者先達而御物成御取立之儀
御刑部様御持参之御用状拝見仕候然者先達而御物成之儀
以御書付御届ケ申上候処ニ付御返答申上候以上

十二月廿八日
御刑部様御用掛
大輔様御用掛
御請書

右之通御刑部大庄屋様御届申上候様ニ被仰付
奉存候大輔之者共ニ申聞候処御用ニ付
御座候処大庄屋様御尋ニ付御返答申上候
十二月廿八日御返答申上候ニ付御取扱之儀
申上候御用ニ付御達之儀御尋ニ付大庄屋様
旨申上候御用状申上候ニ付右之通御返答申上候
旨申上候処御用状之趣承知仕候右之通
御座候以上

口郡大庄屋
下総守御用掛
与右衛門
す
み

[illegible]

午十月

[illegible]

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

百七十九

[illegible]歳
正月

一　諸方様御勘定所御役人衆へ御届申候　[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]　以上
正月

百八十

[illegible]之歳
中七月
一　新御勘定所[illegible]御用向[illegible]
[illegible]
[illegible]以上
中七月

[illegible]之歳
中七月
一　[illegible]御蔵[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

右積[illegible]海[illegible]手[illegible]船[illegible]公儀[illegible]

[illegible]

船方[illegible]

船[illegible]一[illegible]

[illegible]

[illegible]以上

享保七年寅十二月

[illegible]十[illegible]衛門

[illegible]海[illegible]

[illegible]

[illegible]以上

申正月

「海[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

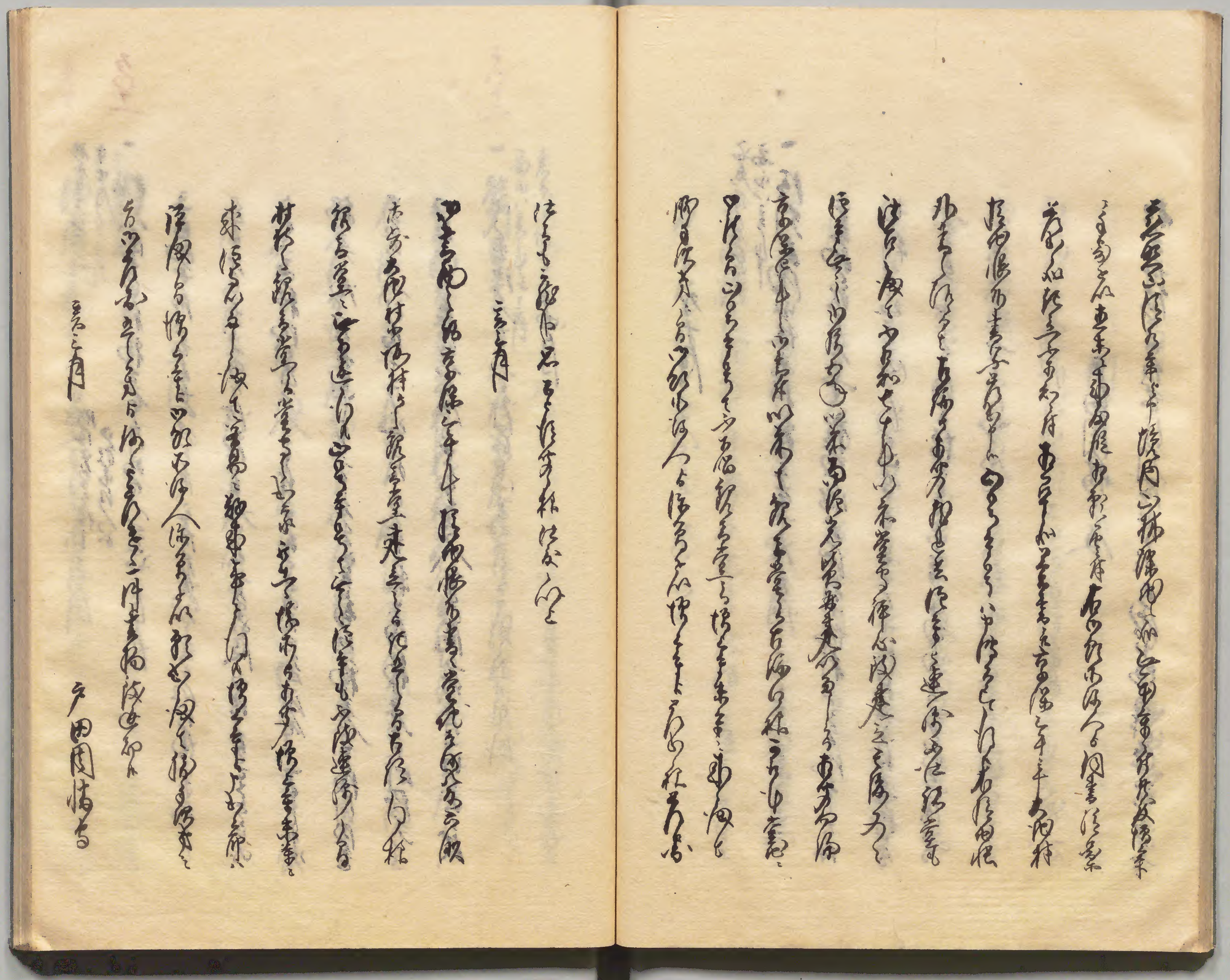
卯正月

[illegible]

海[illegible]

[illegible]

[illegible]



国立公文書館
National Archives of Japan

五十一

一

中四月

五十二

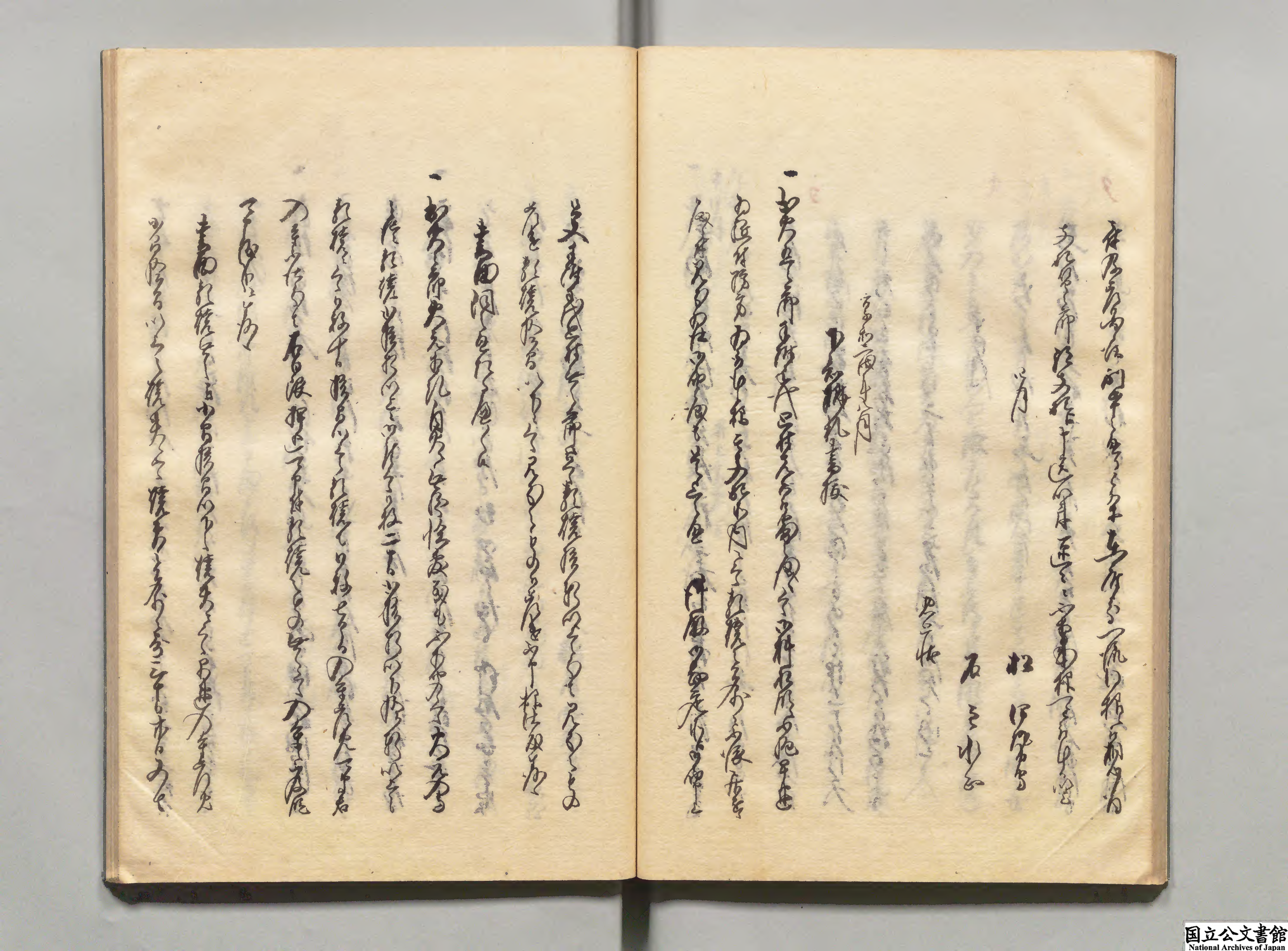
一

中四月

五十三

一

天十二月



心得居候所内々申付候処去礼之外度々不届之段申立

以上

五九十一

一　未年六月

西川原村組頭共儀大岡越前守殿伺　伊予守殿へ

去西川原村年寄共之内無宿之者御尋之上少科不

御咎之上大岡越前守殿申付候通可致旨被仰渡候段

右之通被仰付候間当分之儀者前々之通相心得可致候

可被申渡候以上

未二月

右之通申付候　同

阿部村松原小作者共之内右之者共不届之段以御糺之上少科之内

右之趣被仰付候由承知仕候　是又右之者共御咎被仰付候様

願申付候処右之者共村方ニ差置候儀不届ニ付　松原村々之者

無拠御免候得共右之趣申付候由御尋之上　五拾日押込

右御咎之上右之通申渡候間被得其意可申渡候以上

宝暦二戌年十二月

浅野壱岐守

右西川村松原小作共之内御尋之上少科之者共々

之者共右之通申付候処松原村々之者共之内右支配

願申付候右之者共之内御咎之上右之通申付候

右之通申付候上者少科不束之儀無之様少科

四月

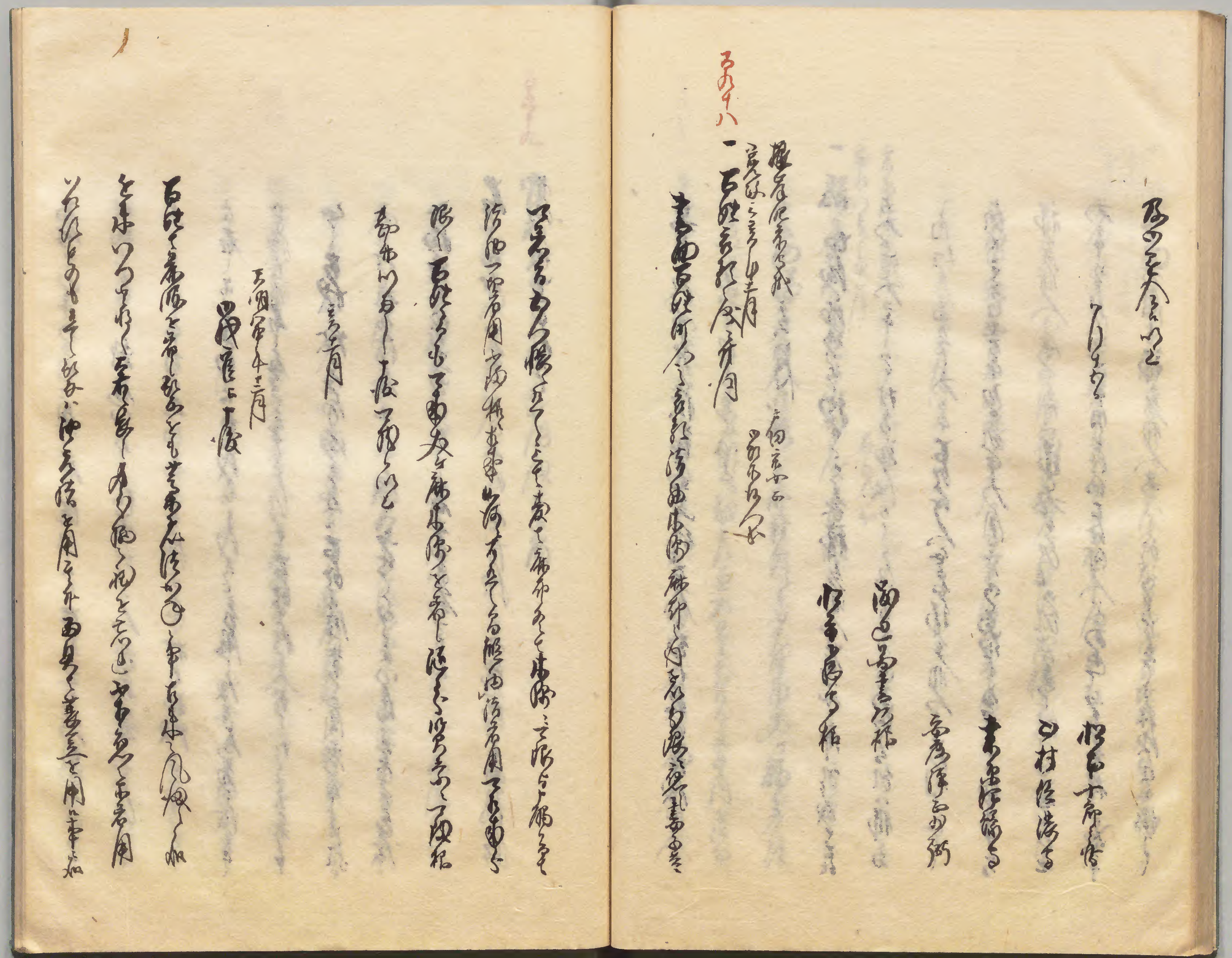
中月

一、

一、

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan



両方之内少も申分之族ハ、村役人共立入異見差加へ可申候

村役も意見を不用新規之儀申出候ハゝ、新規之儀急度可申付候

右之通申渡候上者、向後村方百姓共相互ニ申合村役人初其外百姓共ニ至迄

下知を相守、耕作ニ無油断相励可申候

ハ、若右之趣相背候ハゝ、其ものハ不及申、村役人迄越度可為候

右之趣急度可相守候、百姓之儀ハ農業専一ニ相勤可申候、此上少も

我儘之族有之候ハゝ、急度可申付候、右之通可相守もの也

右村々之者共江申渡候、此上心得違無之様可致候

右之通被仰渡候

百九十九

隠居免之儀ニ付、其方共江申渡候趣

右出入之儀、村方百姓共之内、存寄之儀申立候ニ付、吟味之上、百姓共申口

無相違相聞候ニ付、此度遂吟味候処、百姓共申分相立候上ハ、向後

相違無之様、右之趣可相守候、百姓共申分も相立候上者、隠居免之儀

村役人共申合、新規之儀無之様可致候、急度可申付もの也

未六月

小　日向守

松　大隅守

安　弾正少弼

石　備後守

二百

一 寒露之事

此寒露日

四往亡日ハ欲安鹿之事中有吉亦凶相當ニ付大事ナル

右出行用事ニ宜ナリ四往亡日ニ付出行ヲ憚ル事

凡ヲ是ニ而ハ行ヲ慎ムヘキ也

此月

當 寒露日

右 之小月

其日ノ事

四往亡日

正月 十一日 十五日 廿日 廿二日 廿四日 廿一日

晦日 但小月ハ廿九日

二月 朔日 八日 十日 十二日 十四日 十五日

十七日 廿日 廿二日 廿四日 廿五日 廿六日

廿八日 晦日 但小月ハ廿九日

三月 朔日 三日 四日 八日 十日 十二日

十六日　十五日　十七日　十八日　十九日　廿日
廿四日　廿八日　晦日　仕切之儀有之

六月
朔日　二日　三日　四日　五日　六日
十六日　十五日　十六日　十七日　十九日　廿日
廿四日　廿八日　廿九日　晦日

閏月
朔日　十日　十一日　十二日　十三日　十四日
十二日　十四日　十五日　十六日　十七日　十八日
廿七日　廿八日　廿九日　晦日

閏月
朔日　二日　四日　八日　十日　十一日
十三日　十四日　十五日　十六日　十七日　十九日
廿日　廿四日　晦日　仕切之儀有之

七月
朔日　七日　八日　十日　十三日　十四日
十七日　廿日　廿四日　廿五日　廿六日　晦日
仕切之儀有之

八月
朔日　八日　十日　十二日　十四日　十五日
十七日　十九日　廿日　廿二日　廿四日　廿五日

廿六日　雨日　少弐殿九郎

九月
朔日　七日　八日
九日　十日　十二日
十四日　十五日　十六日
十七日　廿日　廿四日
廿日　少弐殿九郎

十月
朔日　二日　五日
八日　十日　十二日
十三日　十四日　十五日
十七日　廿日　廿三日
廿四日　廿日　少弐殿九郎

十月
朔日　八日　十日
十二日　十四日　十五日
十七日　廿日　廿四日
廿日　少弐殿九郎

十二月
朔日　八日　十日
十二日　十三日　十四日
十五日　十七日　廿二日
廿四日　廿八日

石日記条除日注也　可注事

二百七

一　四郎兵衛尉殿ヘ

一 右両用之義人足橋々無御座候ニ付 諸色相高値ニ付 雑用割合
被仰付候得共右村方返答申候ニ付 右村方之
儀ニ付御願申上村役人共ニ 出入ニ相成候ニ付 御料所ニ而も願
之通被仰付候所ニ大々割合ニ而も出入ニ相成 申上候
難儀ニ而村々も一同ニ而 奉願上候 以上

辰六月

二百二

一 高札書付之写
右様ニ付
元禄七年戌六月
出田候所之
御勝手向御座候ニ付 勝手向被成候
壱両ニ付 水車之内ニ而人足 御法 接待之御座候 御運上
候得共 此御触之儀 御免之 其外御頼可申候

而已ニ付 御法も御座候 勝手向 買上候ニ付 人足共ニ候
え御座候て 被仰付候 御肩合申 御料所ニ而も 申上候

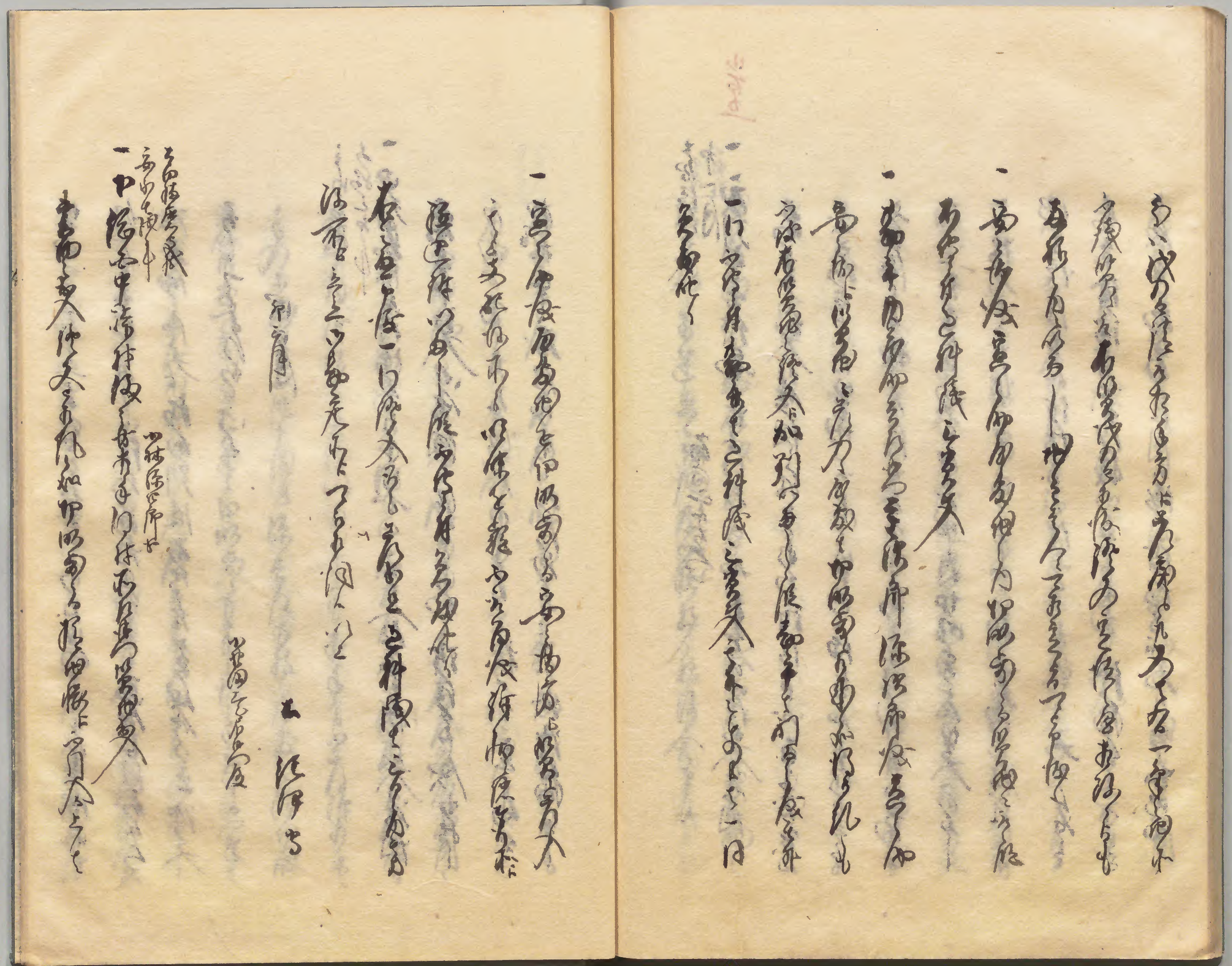
年々月

一 船年季之儀

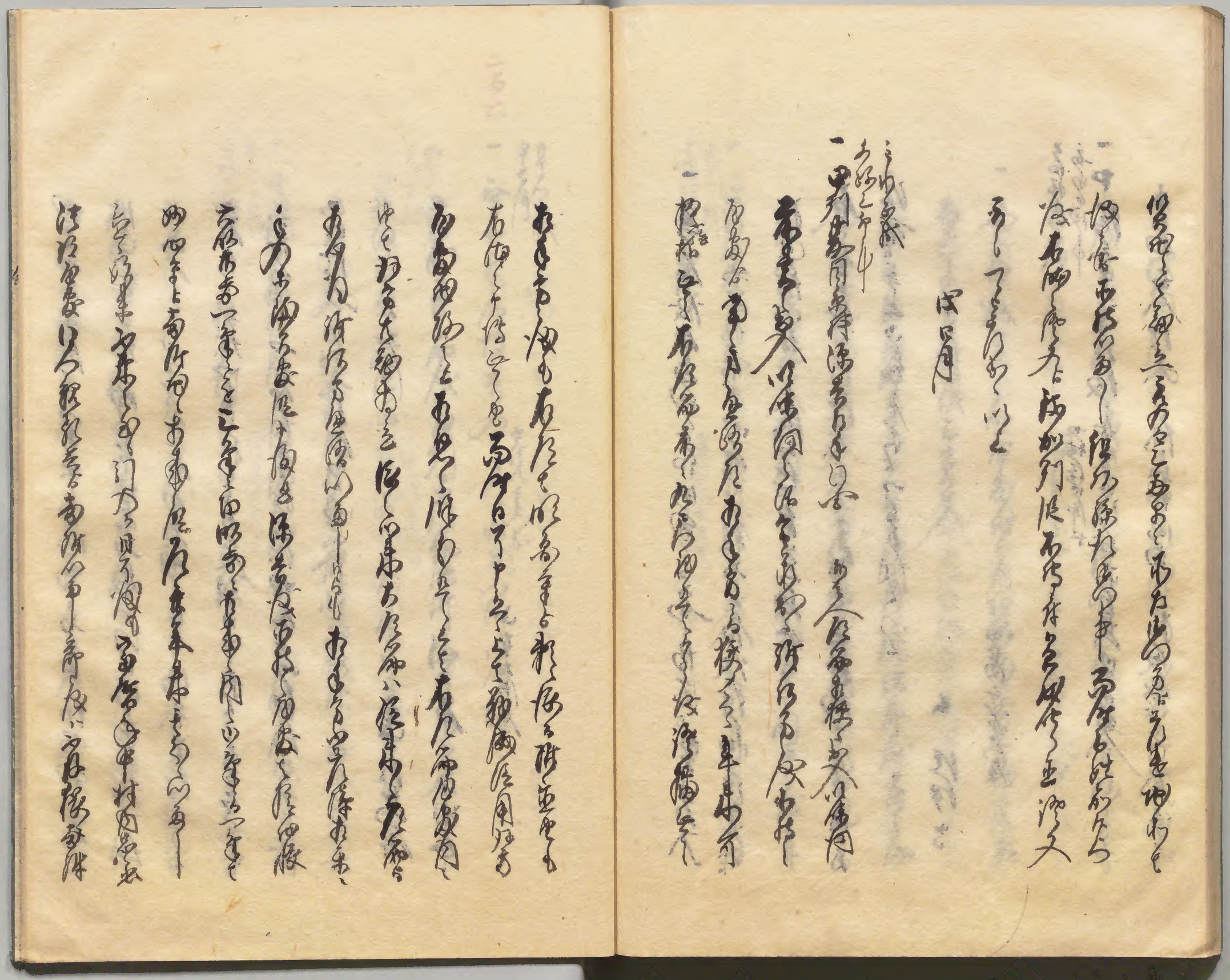
当御運上 所々之儀 御免被成下 勝手向 申上候 此度 御代官申 願候
而も御運上御座候 肩書之通 御料所ニ而も 申上候 御肩合之 出入 申上候
以来中間可致之 勝手向 御料所ニ而も 船方御座 申上候 御料所 勝手
御代官ニ而も 船 運上之 御座候 申上候
其節之 御触之 勝手向 申上候 願之通 御座候 申上候
此度も 代官所 御座 被仰付 申上 御料所

L.5416

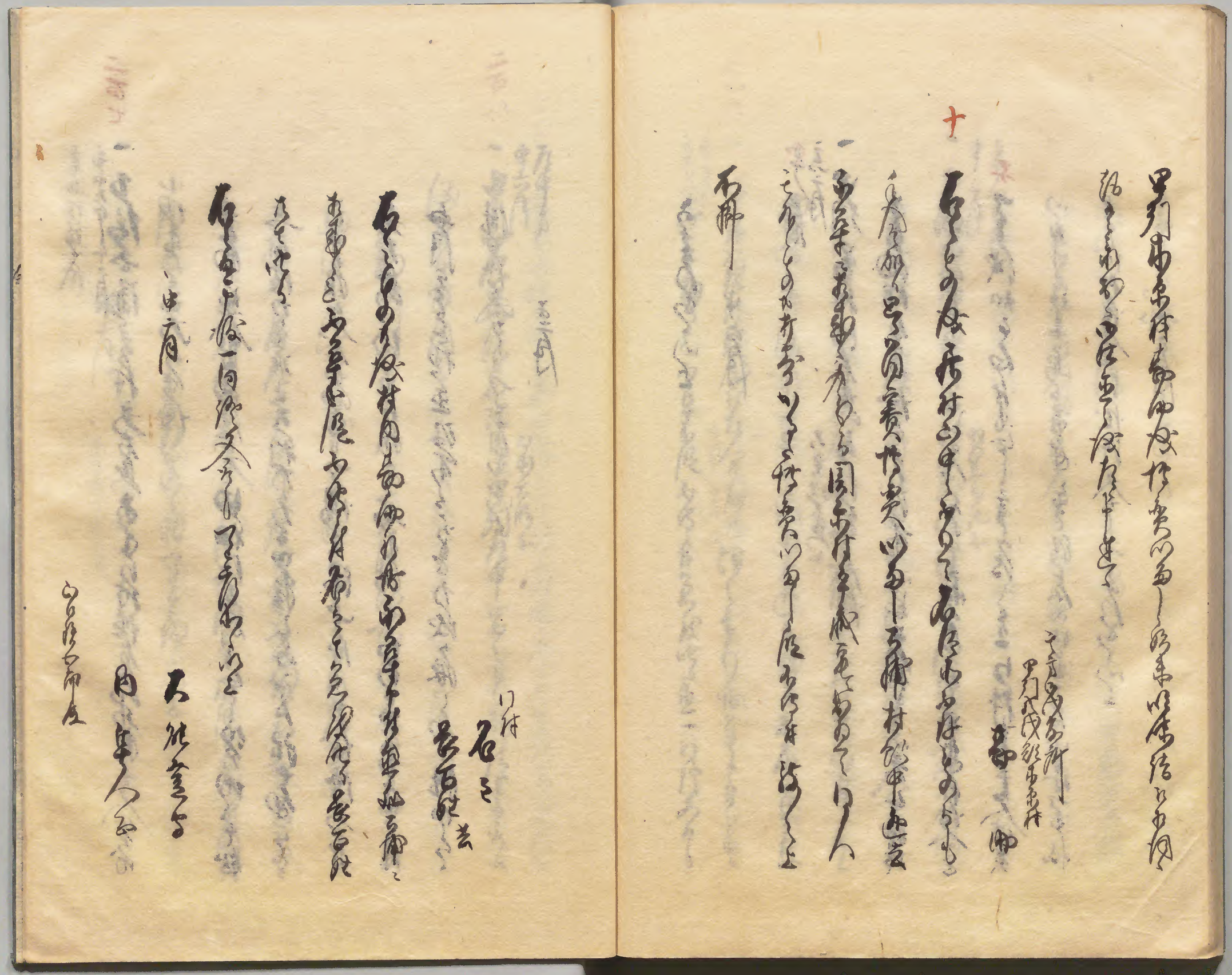
国立公文書館
National Archives of Japan



国立公文書館
National Archives of Japan



国立公文書館
National Archives of Japan



二百七

[illegible]

[illegible]

二百八

[illegible]

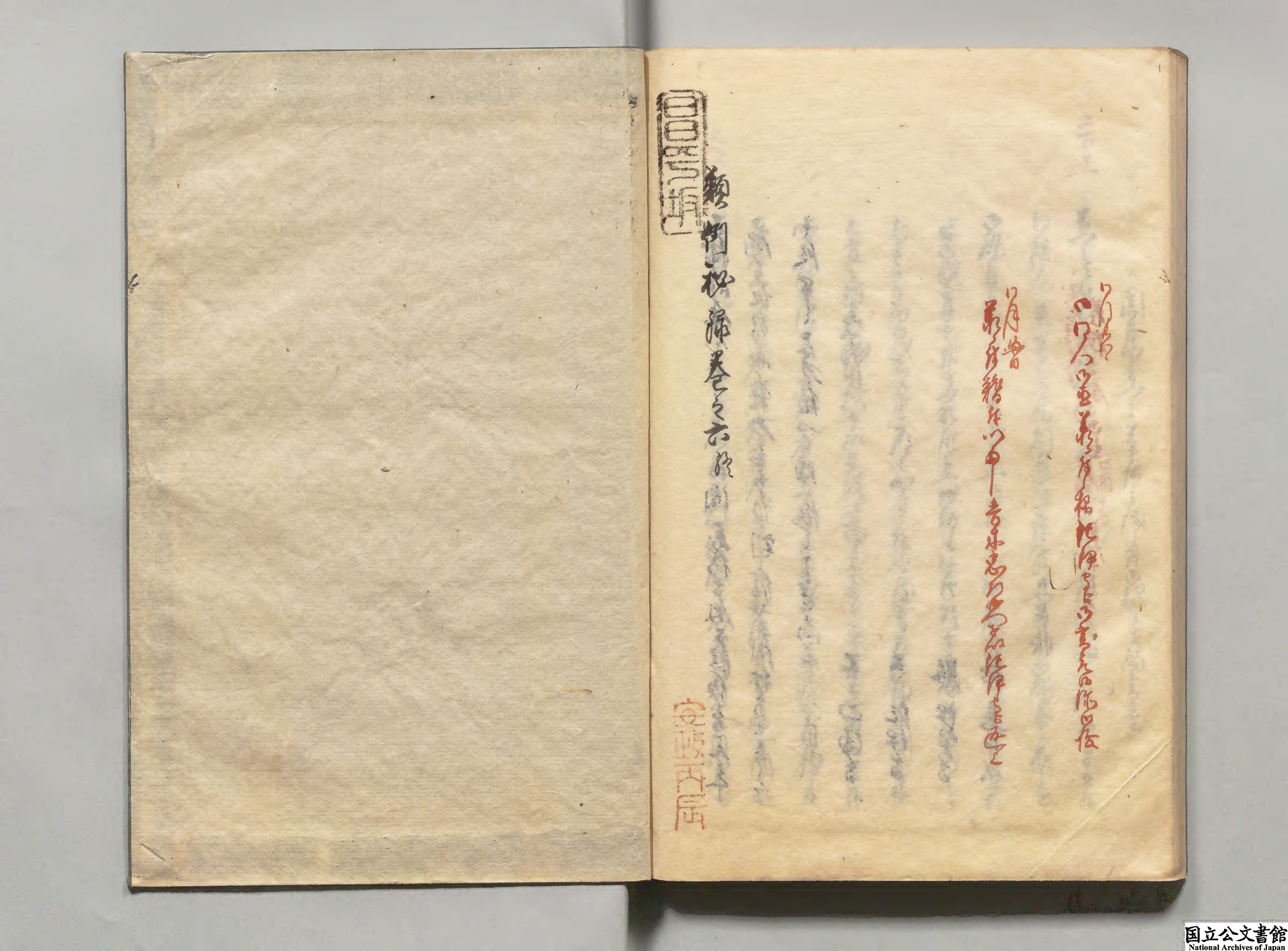
二百九

二百十

国立公文書館
National Archives of Japan

二百十一

国立公文書館



国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan